

## 検証WG報告案と各委員の主な意見 対照表

## 第1回の主な意見

※(頁-行)の「網掛け」は本文中に溶け込み、「網掛けなし」は主な意見欄に記載

区分	主な意見	報告書該当部分	(頁-行)
人口 ビジョン	・現実を直視する必要があるが、この5年の状況は変化したとしても僅かなので、マクロの見通しとしては、数値の置き換えでも良い。	Ⅱ 人口ビジョン	5-11
	・出生率が低い札幌市に人口が集中することが、北海道の人口構造として良いのかどうか、大きな問題を抱えている。	Ⅱ 人口ビジョン	5-13
	・札幌圏以外が抱えている課題に対し、道としてどういったサポートができるか、政策的問題意識を持った上での人口分析を検討すべき。	Ⅱ 人口ビジョン	5-15
	・十勝圏は人口の流出が比較的少ないが、十勝圏と他地域で発生している差の理由がどこにあるのか、それを分析することにより、他地域の今後の発展の手がかりになる。	Ⅱ 人口ビジョン	5-17
現行戦略 検証	・現行の戦略策定時、重点化という議論はあったが、結果としてかなり広範囲な施策を盛り込むかたちとなり、大事な政策は何なのか見えなくなってしまった。政策のメリハリが重要。	Ⅲ 総合戦略検証	7-17
	・「子どもを産み育てたい」という目標は、色々な政策が絡み合っており、行政として相当の労力が必要。	Ⅲ 総合戦略検証 2-1 重点戦略	10-11
	・外国人は、宗教や慣習を持ってきて、コミュニティをつくる。子どもの教育も含め、受入側としては、相当な準備が必要。	Ⅳ 情勢変化	28-13
	・交通は、様々なプロジェクトの中に埋め込まれて、様々な波及効果を生むものであり、その視点があっても良かったのではないかと。	Ⅲ 総合戦略検証 2-2 基本戦略	15-23
	・2040年の北海道の姿から、この5年間何に取り組むという、バックキャストして考えるような議論をすべき。	※総合戦略の考え方として取り入れ	
	・人口が縮む中でも住民サービスをどのように創出するか。人口減少は防ぎようがないと思うが、そこを前提に、若い人が気持ちの面でも縮まないための政策が必要ではないか。	Ⅲ 総合戦略検証 2-2 基本戦略	15-18
	・自然など、北海道の大地の中で育まれたものを使っていくことが非常に有効。北海道らしさを前面に押し出してインバウンドを集めるなどに積極的に取り組むべき。	Ⅳ 情勢変化	28-33
	・人口が減っていく中で、住んでいる人が満足な生活を送るためには、地域経済の活性化が重要。また、将来の生活、将来子どもを何人産んで育てられるかなどの不安が心理的なファクターとなっており、次期計画策定のポイントになる。	Ⅲ 総合戦略検証 2-2 基本戦略	15-18
	・人口が減少する中、地域の公共交通の維持が課題。	Ⅲ 総合戦略検証 2-2 基本戦略	15-23
	・外国人観光客数などは高い目標を掲げているため未達成となっているが、順調な成果を上げていると評価して良いのではないかと。	Ⅲ 総合戦略検証 2-2 基本戦略	19-6
	・次期戦略を策定し、推進するに当たっては、市町村や地域住民と危機意識を共有するような、理解を深めてもらうような方法を考える必要がある。	Ⅲ 総合戦略検証 2-2 基本戦略	18-22
	・地方創生の名の下に、様々な事業で交付金を活用しやすくなるのであれば、施策を網羅的に掲げることは重要な戦略である。	Ⅲ 総合戦略検証 2-2 基本戦略	7-20 19-23
	・町や村レベルでは、独自の政策で元気な地域がある。中規模都市が非常に難しく、ここを道で支援するような方策のあり方が課題。	Ⅲ 総合戦略検証 3 市町村戦略	26-21

第1回の主な意見

※(頁-行)の「網掛け」は本文中に溶け込み、「網掛けなし」は主な意見欄に記載

区分	主な意見	報告書該当部分	(頁-行)
新たな 政策課題	・2030年に現在のGDPを維持するためには、26万人の労働力が足りないとの試算。オール北海道で対策を講じる必要がある。	IV 情勢変化	30-21
	・関係人口の拡大やインバウンドで着目される点は消費。インバウンド7~8人で定住人口1名の1年間相当分の消費額。	IV 情勢変化	30-15
	・各市町村の公務員のなり手が減ってきている。 ・この状況が続けば、作業をAIに任せ、市民との繋がりを持つような仕事に特化せざるを得ない。	III 総合戦略検証 2-1 重点戦略	12-21
次期の 方向性	・来年度からスタートする次期の子ども未来づくり計画や雇用創出基本計画など、新しい総合戦略と同時に始まる各種計画との整合性や連携も必要。	III 総合戦略検証 2-2 基本戦略	14-28
	・マクロの水準とミクロの水準を架橋する政策の一つが人づくり。これまでは、具体的な施策としてはあまりなかったと思うが、次期総合戦略でははっきりと打ち出して良いのではないか。	III 総合戦略検証 2-2 基本戦略	19-17
	・経済の活性化として、北海道の場合は当然食と観光になる。特に観光については、ウポポイ開設やアドベンチャートラベルワールドサミット招致など、様々なイベントがある。	III 総合戦略検証 2-1 重点戦略	12-4
	・今回の経験で様々な課題を抱えた市町村を、道としてしっかり支援する。道でなければできない政策にしっかり目を向けて、メリハリをもって独自の政策に取り組んでいく必要がある。	III 総合戦略検証 3 市町村戦略	26-23
	・総合戦略は、推進期間中であっても、新しい動きがあれば、それに合わせて改定することが可能であり、自分たちの自由度をもって政策を進めることができる。	III 総合戦略検証	7-14
	・地域で暮らせる状況や条件をつくることは、総合戦略に関わらず道として取り組んできているはず。それを、もっと一つのわかりやすい目標にまとめて、象徴的な何かを目指していくべき。	III 総合戦略検証 2-2 基本戦略	19-10